

# 忘れ物に気付いたら？

忘れ物したら、なるべく早く駅で探してみよう。その場合どこの駅でもいい。それらしい物がどこの駅に保管されているかどうか、コンピュータですぐに調べることができるんだ。だいたい時間や、何時発の電車の何両目に乗っていたかなど、詳しいことがわかると探しやすい。

見つけた場合は、保管されている駅または新京成の本社に取りに行くことになる。受け取るときに認印と身分証明書が必要だから、だれが保護者と一緒に来てもらうといいね。

# 忘れ物を防ぐポイント

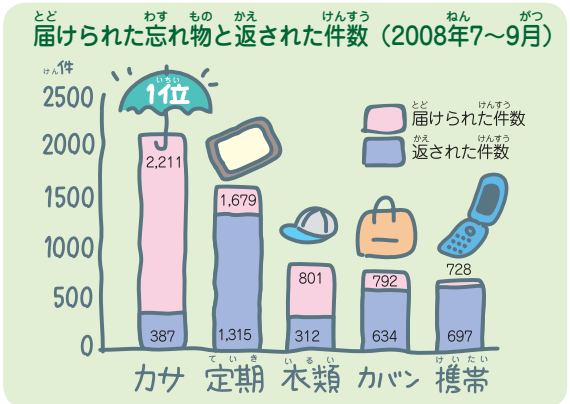
忘れやすい物って共通している。たとえば席に座ったら、カバンや衣類は網棚ではなくひざの上に、携帯電話のストラップをズボンのベルトにつなげる、定期的にもひもをつけたりして体から離さないようにするなど工夫してね。電車を降りるときに座席を一度振り返ることを習慣にするのもいいね。



ここがくぬぎ山の新京成本社で、忘れ物の管理をしている部署だよ



忘れ物を管理する「遺失物管理システム」は平成14年に導入され、問い合わせにも答えやすくなった



いちばん多いのはやっぱり傘。最近では携帯電話の忘れ物が増えてきている



忘れ物は、当日は届けられた駅で、翌日以降はくぬぎ山本社の遺失物係で受け取ることができる。  
遺失物係：電話 047-389-1154  
(平日の 9:00~12:00、13:00~17:00)

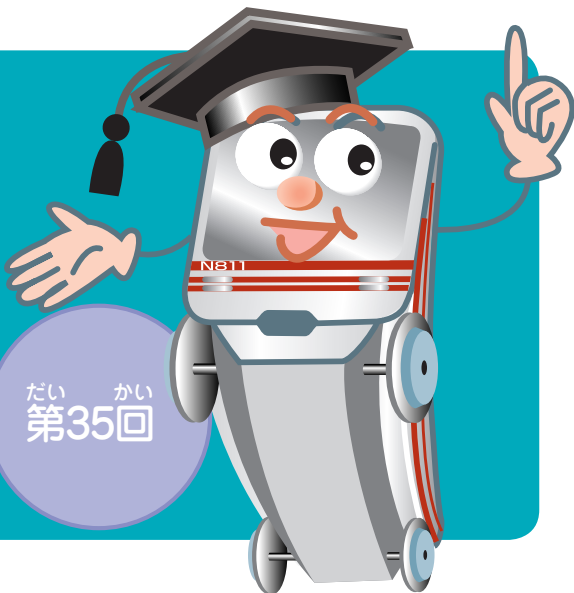
**【ポイント1】**  
パスモやスイカの定期券はすぐ止められる  
パスモやスイカは、定期券や記名式カードの場合は、申し出た駅で不正使用を防ぐためにすぐ止めることができるよ。手数料1000円で再発行もできる。

**【ポイント2】**  
いらないモノはきちんとゴミ箱へ！  
どんなものでもお客様から遺失物は大切に保管して、全部警察署に届けているから、あきらめなくて問い合わせてね。ただし時々困るのは、いらなくて車内に捨てられたゴミです。いらなくなったものはお家で処理して、車内には持ちこまないでね！

# 忘れ物にご注意!

電車にうっかり忘れ物。だれにも経験あるよね。  
今回は、読者のみなさんからリクエストが多かった「もし忘れ物をしてしまったら、どうしたらいいのか」を詳しく教えよう。

だい かい  
第35回



## 忘れ物はまず駅の事務室へ

電車や駅、線路など、新京成の施設内で見つけたものは、まずいちばん近い駅の駅事務室に届けられる。駅事務室には、忘れ物を記録するコンピュータ（遺失物管理システムという）が配置されていて、いつどの駅にどんな物が届けられたか、いつでもどこでも調べられるようにしてあるんだ。

忘れ物は、届けられた駅に1日保管される。そして次の日に、くぬぎ山の新京成本社にある「遺失物倉庫」に集められる。そして一定の期間持ち主があらわれなければ、鎌ヶ谷警察署に届けるよう、法律で決められているんだ。

## 忘れ物はいつまで探せるの？

もし忘れ物をしてしまってもあきらめないで！3か月以内なら見つけることができるんだ。2007年の12月に法律の改正があって、新京成に保管されている忘れ物は見つけた日から2週間以内に警察署へ届けることになっている。警察署が管理するのは3か月間となった。3か月を過ぎると、カードやパソコンなど個人情報に関わる忘れ物は警察が処分する。そのほかの忘れ物は「遺失物」から「廃棄物」となって新京成が処分する。傘などまだ使えるものがあつた場合は、施設に寄贈したりすることもあるよ。



ぜんえき わす もの まいにちあつ そうこ  
全駅の忘れ物が毎日集まってくる倉庫は、いつもいっぱいだ



さいふ きちょうひん とど ばあい  
財布などの貴重品が届けられた場合は、この金庫に大切に保管される